

---

## 【婚活者意識調査】

# ニュースを知っている人はモテるのか…？

～「婚活とニュース感度」に関する共同意識調査～

---



婚活サポートコンソーシアムの参画企業である株式会社産業経済新聞社と株式会社 IBJ は、婚活サービスを利用中の未婚男女 228 名を対象に「婚活とニュース感度」についての意識調査を実施しました。

### ○調査背景

政治問題や経済状況などをよく知っている人は、知的にみえて尊敬できたりしますよね。  
では、本当にニュースに詳しい人はモテるのでしょうか？

### 【調査結果】

- ①ニュースの話題が通じることが交際条件になる！
- ②自身の興味あるニュースの分野と交際相手に知ってほしい分野は異なる！
- ③ニュースで取り上げられたイベントに、デートで行ったことあり！

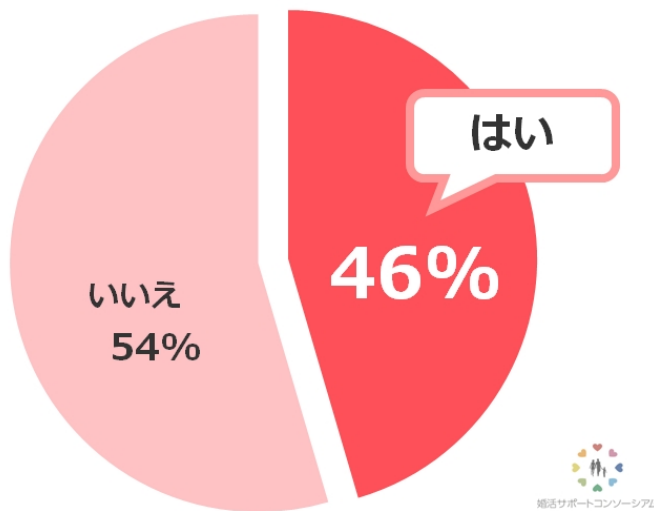
詳細は下記で詳しくご紹介します。

## ○半数近くの方が、交際条件に！

「会話の中でニュースの話題が通じることは、交際相手の条件となりますか？」との質問に46%の男女が「交際相手の条件となる」と回答しました。

半数近くの方が、交際相手の条件としているようです。

会話の中でニュースの話題が通じることは、  
交際相手の条件となりますか？



では、なぜそう思うのでしょうか。

### ・「はい」と答えた方

- 「世間を知らなすぎる男性には不安を覚える」(30代/女性)
- 「世の中を知っていること=生活能力に通じる」(40代/女性)
- 「興味の有る分野が共有できると嬉しい」(30代/男性)

### ・「いいえ」と答えた方

- 「ニュースを知る、知らないで相手を判断することはできないと思う」(30代/男性)
- 「価値観は必ず合うものではない」(30代/女性)
- 「ニュースが会話のすべてではない」(40代/男性)

ニュースを知っていることは会話を盛り上げるテクニックのひとつとして考えていることが伺えますね。  
相手の考え方には、左右されない寛容な意見もありました。

## ○生活者視点のニュースに興味あり！

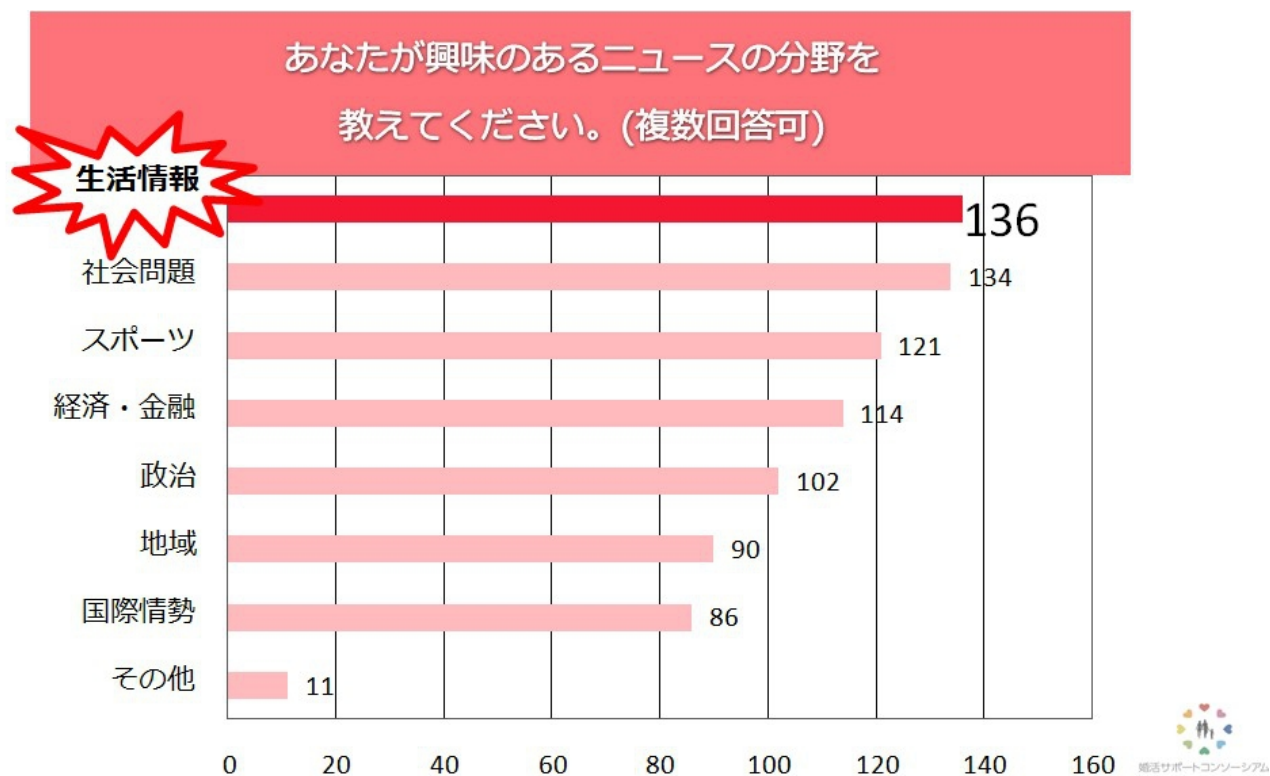
みなさんは、どのような分野のニュースに興味がありますか？

「興味のあるニュースの分野を教えてください。」といった質問に対して、生活情報、社会問題、スポーツの順に多い結果となりました。

一方で、政治・国際情勢・経済に興味のある人は、やはり少ないようです。

最も回答した人が多かった「生活情報」の中には、流行のファッションや、生活の知恵、雑学などの「今、何が流行っているか」などのトレンド要素も入っていますね。

つまり、世の中のトレンドは「生活情報」を読むことで知ることができるのです。デートの"ネタ"をニュースで仕入れている人も多いのではないのでしょうか。



デート中に、お堅い話をするより最新のトレンドの話をしてくれるほうが楽しいですね。

## ○知っておくべきニュースは意外と○○だった！？

ご自身が興味のあるニュースの分野は「生活情報」でしたが、  
交際相手に知っておいてほしいニュースの分野は、「社会問題」の回答が最も多い結果となりました。



自分の興味のある分野と交際相手に求めるニュースの分野は、異なるんですね。  
この差はどこからくるのでしょうか。少し驚きですね。

社会問題といえば、今話題の少子高齢化や未婚化、待機児童なども含まれています。

## ○両親や親族の介護がネックに…。

そこで、ニュースで問題になる「社会問題」のうち、結婚を考えると意識することについて質問してみました。

ニュースで話題になる社会問題のうち、結婚を考えると意識することは何ですか。(複数回答可)

- 1 両親や親族の介護に関する事
- 2 子供の出産に関する事
- 3 子供の保育園・幼稚園に関する事

時系列に意識している模様・・・



結婚を考える時に意識する社会問題について、

一番多かった回答は「両親や親族の介護に関する事」次に「子供の出産に関する事」「子供の学校・学業に関する事」となっています。

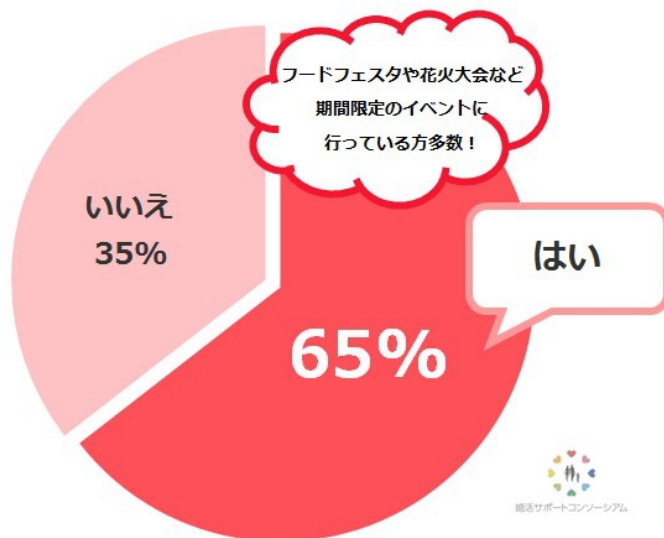
金銭的な面も含めて、避けては通れない問題です。結婚前にお互いに話し合う必要があるかもしれませんね。

## ○ちなみに…！

「ニュースで取り上げられたイベントにデートで行ったことがありますか？」といった質問に対して、「はい」と回答した方は半数以上の 65%でした。

ニュースで見るイベント等は、混んでいるから…と敬遠しがちかと思いきや、みなさん出かけているのですね。

ニュースで取り上げられたイベントに  
デートで行ったことがありますか？



これまで敬遠されていた方もニュースで最新情報を活用し、トレンドを押さえたデートを楽しんでみてはいかがでしょうか？

## ○産業経済新聞社より…

今回の共同調査では、ニュースが人とのコミュニケーションに欠かせないものであることを再認識しました。政治経済から身近なイベント情報まで、今後も幅広いニュースを提供してまいります。

### <調査概要>

- ・ 調査主体：株式会社産業経済新聞社、株式会社 IBJ
- ・ 調査テーマ：「婚活とニュース感度」
- ・ 調査期間：2016 年 10 月 7 日(金)～2016 年 10 月 14 日(金)
- ・ 調査対象：IBJ の婚活サービスを利用する 20 代～50 代の独身男女に WEB にてアンケートを実施
- ・ N 値：男性 146 名、女性 82 名、計 228 名

### 【婚活サポートコンソーシアムについて】

2015 年 1 月に発足した、12 社からなる民間事業者協議会。日本の少子化という社会課題に対して婚活サポートの側面から調査分析に基づいた情報発信などを行い社会意識の向上と公共の福祉に寄与することを目的としています。

### 【婚活サポートコンソーシアム事務局（株式会社 IBJ 内）に関するお問い合わせ】

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-23-7 新宿ファーストウエスト 12F

担当：常見 哲明・田島 うらら

TEL：03-5324-5652 / FAX：03-5324-5667 / MAIL：info@konkatsu-support.jp

### 【取材・プレスリリース利用に関するお問い合わせ先】

※本情報を利用、転載する場合は事前に下記連絡先までご連絡願います。

株式会社 IBJ 広報担当 北 穂乃香

TEL：03-5324-5652 MAIL：pr@ibjapan.jp